

2023
4.1

聖仁会だより

Vol 31

編集 広報担当

医療法人社団聖仁会 白井聖仁会病院

〒270-1426 千葉県白井市笹塚3-25-2

TEL:047-491-3111 FAX:047-491-3128

URL: <http://sejinkai-shiroi.jp/>

E-mail: shiroi@sjkhp.com



// トピックス //

特集：新年度 病院長のご挨拶

新入職員のご紹介

臨床工学科コラム

病院長のご挨拶

新年度を迎えて



ここ3年間、当院では、新型コロナウイルス感染症への対応として玄関での検温、面会禁止などを含めた各種制限、発熱かぜ外来の設置、入院に際してのPCR検査など様々な感染対策に取り組んでまいりました。

今シーズンはインフルエンザの流行が重なりましたが、幸いにして新型コロナウイルスの第8波が収束の方向にあります。しかし医療現場では、大切な患者さんをお預かりしており、引き続きマスク着用、手指衛生の徹底など感染を防止するための対策をしっかりと講じる必要があります。

一方、社会、経済活動は、新型コロナウイルスの特性に関する一定の理解が進み、それを踏まえた感染対策の確立などにより当初に比較し、さまざまな制約が次第に緩和されつつあります。3年の経過を経て、ようやく出口が見えてきた感があります。国の方針として、ゴールデンウィーク明けの5月8日より現在の感染症法上の2類相当から5類への引き下げが予定されております。それにともなって、各医療機関も感染症法上の扱いに応じた体制づくりが求められています。当院としても地域における役割、診療環境の特性などを鑑みながら、外来および入院対応、多岐にわたる制限についても見直す必要があると考えています。皆様に、安心して当院に来院、受診していただけるよう適宜、情報発信させていただきたいと思っております。

さて、当院は、急性期に加えて、療養期、末期がんに対する緩和医療などに取り組んでおり、併接する特別養護老人ホームも含めて、医療、療養、介護を一体として切れ目なく提供することを目指しています。さらに人工透析センター、健診センター、内視鏡センターなども設置して、地域に密着した中核病院としてトータルに地域に貢献できるよう鋭意努力しています。地元のクリニックや近隣の大学病院などとさらなる連携を深めていくことは、重要な要件といえます。

現在、診療科は20余りから構成されており、各科とも、患者さんにとって最適な医療を提供できるよう日々診療にあたっています。昨年度は、いくつかの診療科で診療内容に若干の変化が見られました。眼科では、従前よりさまざまな眼疾患へ対応してきましたが、昨年8月からは白内障や硝子体疾患などに対する手術が可能となり、多くの実績が挙げられています。糖尿病などの生活習慣病に伴う眼疾患などで手術を要する患者さんが自院で治療を受けられることは、利便性などを考えると大きなメリットといえます。消化器外科では、その手術に腹腔鏡下の手技が積極的に導入されるようになり、内視鏡検査及び治療などに充実をみている消化器内科と相まって、消化器診療全体がうまく有機的に構築されています。そのことが一定の成果につながり、症例数が着実に増加しています。

口腔外科が11月より新規に開設されたことは、特記されることのひとつといえます。地域の歯科クリニックの先生方との円滑な連携のもと、歯科クリニックでは対応が難しい疾患や全身状態からリスクが高い症例などを中心に診療しています。当院では、対応が困難な症例は、大学病院などと連携して、適切な診療が提供されるように努めています。なお、口腔外科外来の診療環境整備のための工事に際して、特に周辺の診療科を受診された方々には少なからずご迷惑をおかけしましたこと、紙面を借りて改めてお詫び申し上げます。

最近、当院では急性期診療が、大きく展開されつつあり、救急患者さんの受け入れも増加しています。今後、地域医療における当院の役割を十分に果たすためには、病棟機能をより一般急性期に対応できる体制に強化していくことも必要と考えています。

昨年、病院機能評価の更新受審がありましたが、特に大きな問題点もなく、職員一人一人の地道な取り組みが高く評価されたものと理解しています。第三者からの多角的な視点を通じて、当院の強みや課題などを改めて認識することもできました。今後とも、皆様に一層信頼される病院となるよう職員一同、診療業務に真摯に向き合っていきたいと思っております。皆様には、引き続きご指導、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

1.臨床工学技士とは？

病院内の機械を管理する医療機器のスペシャリスト

臨床工学技士はコメディカルの内の一職種であり、病院等で生命維持管理装置を操作したり、院内にある医療機器を安全に使えるよう保守・点検したりする医療技術者です。

現在の医療現場に不可欠な医療機器の専門家となります。

英語では **Clinical Engineer (CE)** や **Medical Engineer (ME)** と呼ばれるように、臨床工学技士には医学と工学両方の知識が求められます。

2.他の医療職と比べて

臨床工学技士は 1987 年に国家資格として承認されました、まだまだ他の医療職と比べるとあまり歴史が長くはない職業となっています。

現在の実際の従事者数は約 3 万人で、医師や看護師等他の医療職と比較しても少数です。

医療従事者の数

医師 33 万 7,625 人	放射線技師 5 万 5,624 人
薬剤師 31 万 158 人	臨床検査技師 6 万 7,752 人
看護師 127 万 2,024 人	臨床工学技士 3 万 409 人

医療資格の歴史

医師	1946 年に国家資格制定
薬剤師	1949 年に国家資格制定
放射線技師	1951 年に X 線技師誕生 1968 年に現在の国家資格制定
臨床検査技師	1958 年に衛生検査技師誕生 1970 年の現在の国家資格制定
看護師	1950 年に看護師国家資格制定
臨床工学技士	1987 年に国家資格制定

3.当病院の臨床工学技士の業務

当病院では現在臨床工学技士が5名（男性3名、女性2名）在籍しており、臨床工学科として活動しています。院内での臨床工学技士の業務としては主に透析治療、院内の機器管理業務が挙げられます。

透析治療では臨床工学技士は透析装置の準備からシャントへの穿刺、治療中の観察、返血、抜針、止血に至るまで一連の業務に携わります。患者さんの気持ちに寄り添って治療を進められるよう日々心がけています。

機器管理業務では主に病院にある機械（主に生体情報モニターや輸液ポンプ、シリンジポンプ、人工呼吸器）等を管理しています。臨床工学技士はこれらの医療機器をいつでも安全に使用できるように点検し、院内各所に配置しています。機器に不具合等があれば修理等の対応をしますし、院内にある医療機器に対する勉強会を開催し、院内のスタッフへ機器の正しい使い方を教えることもあります。

臨床工学科ではこういった業務を通して日々患者さんに安全で質の高い治療を提供出来るよう努めていますが、最近ではより医療機器に対する安全管理・安全使用の徹底に重きを置き、医療機器に対する院内ラウンドを開始しました。これは実際に医療機器を使用している病棟に毎日ラウンドとして臨床工学技士が訪れ、医療機器がきちんと適正に使用されているかチェックするという内容のものです。もし使用方法が間違っていたり、トラブル等がある場合はその場で正しい状態に直し、今後同じ過ちが繰り返されないよう周知するよう徹底しています。

昨今では医療技術の進歩に伴い医療機器はより高度に複雑になっていっていますので、そういった時代の流れにも対応しつつ今後も医師や看護師等、他の職種とも連携を取りながら、臨床工学科一丸となって当病院のチーム医療を支えていければと考えています。

院内にある主な医療機器



輸液ポンプ



生体情報モニター



シリンジポンプ



除細動器



透析装置



人工呼吸器

医療法人社団聖仁会理念

患者さま一人ひとりのかけがえのない人生の支えとなれるように人に優しい医療・看護・介護を実践します

白井聖仁会病院基本方針

- 1 私たちは、患者さんの意思を尊重し、安心・安全な医療を提供します
- 2 私たちは、健康と生命を守るため日々研鑽に励み、質の高い医療を提供します
- 3 私たちは、地域と密に連携し、地域医療の発展に貢献できる病院を目指します
- 4 私たちは、時代に即し、地域のニーズに応えられる、満足度の高い病院を目指します
- 5 私たちは、心が通い合う、人生に夢と希望を抱ける医療を目指し、最善をつくします

患者さんの権利

- 1 安全で良質な医療を平等に受けることができます
- 2 人としての尊厳が保たれた医療を受けることができます
- 3 病気や治療について十分な説明を受けることができます
- 4 治療方針の決定に参加し、ご自身の意思で医療を選択することができます
- 5 病気あるいはその治療方法などについて、他の医師もしくは他の医療機関の意見を聞くことができます
- 6 病院に対して意見や要望を述べることができます
- 7 プライバシーは保護・尊重されます

患者さんの責務

- 1 適切な医療を受けるため、自らの健康状態等、必要とされる情報をできる限り正確に担当の医療者に伝える責務があります。
- 2 検査や治療について納得して合意したその方針に意欲を持って取り組む責務があります。
- 3 自分自身を含めた全ての患者さんが快適な環境で医療が受けられるよう、病院の規則や病院職員の指示を守る責務があります。
- 4 提供を受けた医療に対し、医療費を支払う責務があります。

白井聖仁会病院の診療実績（2022年 7月・8月・9月）

	7月	8月	9月
1日平均外来患者数	473	482	413
1日平均入院患者数	179	175	179
月間新患者数	737	777	490
月間救急患者数	18	21	23

	7月	8月	9月
放射線検査			
一般撮影	3122	2972	3024
マルチスライスCT（造影含む）	479	430	503
1.5T MRI（造影含む）	178	212	175
透視	43	72	55
マンモグラフィ	79	210	186